



## 3小学校で閉校イベントが開催されました

庄内西小学校では、2月14日(土)に「閉校イベント」が行われました。音大卒業生によるオープニング演奏で始まり、ドッチボールや学校かくれんぼの全校遊び。そしてクラスごとに工夫されたさまざまな出店。保護者の方・地域の方もたくさん参加され、とても楽しく取り組んでいました。

エンディングでは児童代表3人、保護者代表、地域代表の方から「庄西愛」を語るスピーチがありました。

「友だちと遊んだり、遠足にいったり、勉強したことが一番思い出に残っている。私が立っているときも、友だちが声をかけてくれて元気になったこと。」「友だちと一緒に遊んだり、勉強したり、いっぱい話をした教室が一番思い出に残っている。」「クラブ活動で、友だちや先生の励ましにより、新しいことにチャレンジすることができたこと。」そして共通して話していたことは、「庄内よつば学園でも、新しい友だちに積極的に話しかけ、居心地のいい教室・学校にしていきたい。はじめからあきらめずに新しいことにチャレンジしていきたい。」等の思いでした。保護者の方は「私もこの庄内西小学校の卒業生で、先生や友だちの励ましで、頑張ってきたこと。そして今の子どもたちも、地域や保護者の方々の支えがあり、とてもありがたく思っていること」などが語られました。最後に地域を代表して、庄内西公民分館長から「豊中市と庄内町が合併した昭和30年(1955年)に、庄内西小学校が誕生したこと。開校当時は1年～4年生の子どもたちでスタート。年々児童数が増えていき、ピーク時は1400名をこえる学校になったこと。」など庄内西小学校の歴史をふり返り、「ここで学んだことを胸に、庄内よつば学園でしなやかに、のびのびと育てていってほしい。ファイト!」との励ましの言葉で締めくくられました。

最後には、児童が円を組み、その周りを保護者・地域の方が囲んで、庄内西小での思い出と庄内よつば学園への希望をこめた曲「ピリブ」＝「今未来の扉を開けるとき I believe in future 信じてる」を全員で歌い、その後「庄内西小校歌斉唱」で締めくくられていました。



庄西メモリアルルームにて、懐かしのアルバムに見入る



千成小学校では、2月20日(金)に「さよなら千成フェスティバル」が行われました。午前の部は、各クラスで取り組んだ「まとあて」「ボーリング」「もぐらたたき」などの「出店」を楽しく回って行きました。午後の部は、体育館に全員が集まったの閉校イベントでした。メインは、梅花女子大学によるチアリーディングの発表でした。「元気」「勇気」「笑顔」のかけ声が会場全体に響く中、ダイナミックな演技が次々と繰り広げられ、大きな歓声があがっていました。

「千成小学校で学んだことや思い出を大切に、よつば学園でも笑顔でいろんなことに挑戦してってください。」とのエールを、演技の中で「アリガトウ センナリ ヨツバ エガオデ ガンパロウ」と披露してくれていました。その後、子どもたちが実際に体験するワークショップが行われ、たくさん子どもたちが次々に楽しく参加していました。最後には、なんと磯部校長先生と中井先生が、上にあげられていました。閉会のあいさつでは、校長先生から、「チアリーディングのみなさんは、『信頼』で結ばれているからこそ、上の人も下の人も笑顔で取り組んでいけるんだと思います。みなさんも、庄内よつば学園に行ったら『信頼』でつながる関係づくりをリードしてってください。」PTA会長さんからは「PTAでは、



閉校の記念品として『手提げ袋』を限定270個作りましたので、持って帰ってほしいと思います。そしてよつば学園でも集団登校しますので、高学年の人はよろしくをお願いします。」との呼びかけがありました。そして児童会からは「今日は、千成小学校最後のいい思い出になったのではないのでしょうか。庄内よつば学園でも笑顔で頑張りましょう」と結び、全員での校歌斉唱と全員写真を撮って、修了していきました。



庄内南小学校では、2月27日(金)に「庄内南小学校ありがとうイベント」が行われました。第1部は、34限目に体育館で舞台発表を中心にした内容でした。オープニングは、60年の歴史をもつ庄内南小プラスバンドによる校歌を含む2曲の演奏がありました。つづいて正岡校長先生から「庄内南小学校の歴史・思い出をふり返ろう」とパワーポイントを使って、昭和25年に開校してからの校舎・運動場そして授業の様子など「昔と今」の写真を比較しながら、歴史をたどっていきました。そして6年生が、独自カリキュラムの動画編集で学んだことをもとに作成した、在校生から卒業生・地域の方からの庄内南小の思い出と閉校を迎えてのメッセージが詰まった「思い出ムービー」をみました。



子どもたちが作った飾りつけ

「みんなで思い出をつくろう」の発表では、庄内南小の最後を盛り上げようとの熱い気持ちで、学年(3・5年)からの出し物、有志の子どもたちによる出し物が繰り広げられました。ダンスに歌に漫才にととても楽しく、会場を盛りあげていました。出し物の締めくくりは、教職員による合奏でした。子どもたちからは、「がんばれー」の声援が飛び交って、楽しく終わりました。最後は、「お世話になった地域の方へ感謝の気持ちを伝えよう」というものでした。児童会から「庄内南小では、校舎・運動場それぞれにたくさんの思い出が詰まっている。建物がなくなっても思い出は残ります。庄内よつば学園でも楽しい学校づくりに頑張りましょう」の呼びかけがありました。そしてお世話になった地域の方々へ感謝のことばとともに花束をおくっていました。地域の方からは、「みなさんの喜ぶ顔を見たくて様々な行事に取り組んできましたが、逆にみなさんから元気をもらい幸せな気持ちにさせてもらっていました。庄内南小学校でのたくさんの思い出を胸に、庄内よつば学園でもたくさん思い出をつくってください。私たちはこれからも見守り、応援しています。」とのあたたかい言葉をもらっていました。第2部は、午後から「ハルーンリリース」の取り組みが行われました。子どもたちが「庄内南小への思い出を書いたメッセージカード」を風船につけ、児童会のカウントダウンにあわせてはなれた風船は、空高く舞い上がっていきました。



## 地域主催の閉校イベントも開催されます

- ◆ありがとう 庄内南小学校 ～閉校イベント～  
3月22日(日) 10時～15時 (庄内南小学校)
- ◆70年間 ありがとうカーニバル ～庄内西小学校閉校イベント～  
3月28日(土) 10時～15時 (庄内西小学校)
- ◆ありがとう七中 ～豊中市立第七中学校 閉校お別れフェスタ～  
4月5日(日) 10時～15時 (第七中学校)